

リリースノート - RovoControl v3.0.1

RovoControl v3.0.1

全般

今回のソフトウェアアップデートでは、RovoControl での最新 macOS Catalina v10.15.x 対応が追加になりました。

機能と設定についてはインストレーション&オペレーションガイド（ユーザーマニュアル）を参照してください。最新のドキュメントは、www.aja.com で入手することができます。

RovoControl は、Mac と Windows 向けの無料ソフトウェアです。RovoRX-SDI、RovoRX-HDMI や Corvid HB-R といった RovoCam エコシステム対応の HDBaseT 製品経由で RovoCam をコントロールすることが可能です。

v3.0.1 での機能追加、変更および改善点

- ・ macOS Catalina v10.15.x に対応

以前のリリースでの機能追加、変更および改善点

v3.0

- ・ 新しいズームシャトルコントロール
- ・ プリセットモードが選択可能：カメラ、ePTZ、グローバル
- ・ プリセットネーミング機能の追加
- ・ 新しいキーボードショートカットの追加
- ・ ステータス情報の表示
- ・ USBゲームコントローラに対応

初回設定、制御およびファームウェア更新

- ・ ファームウェアのアップデートを行う前に、CONFIG メニューで工場出荷状態にリセットすることをお勧めします。
- ・ ファームウェアのアップデートを行った場合、Web ブラウザ (Safari, Firefox, etc.) との接続は解除されます。再接続を行うには、Web ブラウザのページをリロードしてください。
- ・ 収録中にファームウェアのアップデートを行わないでください。アップデートを実行する前にはデバイスが停止状態にあることを確認してください。